

# ローズだより

第26号 2023年 冬号



## ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます！（あけすぎてますね）ローズ広報委員の佐藤です。1月に入って、寒さが本格的になり、朝、布団から出るのに一苦労です。我が家は、年末にまさかのエアコン故障というハプニングで、痛い出費がありました。さすがに暖房器具なしでは冬は越せませんね。最近のエアコンは、AI（人工知能）がついていて、勝手に温度を調節してくれる機能がついていたりします。生活の場にAIがどんどん入って来て、子どもの頃にSFの話だったことが、現実化してきて驚きます。



ホームページは **御幸会 ローズ** で検索



## 🌹 デイケアローズ

デイケアでは、利用者様に指先のリハビリの為に創作活動に参加して頂いています。1月は、皆様に協力してもらって作った花紙を今年の干支にちなんでウサギと雪だるまの形にしてデイケアの壁に飾りました！また、皆様に書き初めをしていただきました。日頃、筆を持つことはほとんどないので「難しいわ～」と仰る方もみえましたが、個性豊かで素敵な書をたくさん書いていただきました。その中で「ローズはいい財産」と書かれた利用者様がみえ、意味を伺ったところ「財産」とは私たち職員のことと教えていただきました。そんな風に思っていただけ、本当にありがたく思います。1月から新しい仲間も増えました。今年も、ご利用者様の心身のケアが常にでき、皆様に「ここに来てよかった。」と思っただけの施設を目指し、職員一同頑張っていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



(文：小原より江)

## 🌹 デイサービスセンターローズ



1月にレクレーションで書初めを行いました。何を書こうかと1年の抱負を話し合い「それもいいね」「あれもいいね」とたくさんの言葉があげられました。皆さんそれぞれの願いを込めてすらすらと筆を走らせ書いて見えました。利用者様の達筆な字に驚きました。普段字を書くことが少ない利用者様も生き生きと参加されました。墨汁の匂いや半紙、筆を持つ手の感覚も懐かしく、素敵な一時でした。「壁に飾り皆様の書初めを見るのも楽しい」と利用者様からの声があり嬉しく思いました。

(文：内村章子)

## 🌹 メディカルホームローズ

新年を迎えた今も、新型コロナウイルスがなかなか治まらず、ご入居者様の外出も病院受診など必要最低限となっています。「外出したいねえ。前は買い物や喫茶店に行けたのに、今はできないから寂しいわあ。」といった声も聴かれます。そこで、少しでもご入居者様に新年を迎えた気持ちを味わって頂こうと、小人数で近くの神社へ初詣に行くことに。ご利用者様からは、「うれしいねえ。初詣に行けるなんてありがたい。」と笑顔でお言葉をいただきました。初詣から数日後も、「あんた、初詣に連れてってくれた人だね。ありがとう。」とお礼を言われます。ささいな事ですですがスタッフ一同うれしく思います。新型コロナウイルスが落ち着いたら、またご利用者様と外出に行ける日を願っております。



(文：中山真由美)

# バラ色介護日記

## 「三途の川」

先日、80代の女性利用者様とのお話です。介護の仕事は、利用者さんと沢山お話をします。お体や心の状態を把握する為だけでなく、信頼関係を築くためにいろいろな話をします。会話をすることで利用者さんの情報を引き出し、今後の介護につなげていく大事な時間でもあります。



生活の事、健康について、テレビのニュース、美味しいものの話など、話題は本当に多岐にわたります。私たち職員も、ご利用者様との会話で新しく学ぶこともたくさんあります。そんな話の中で、特にご自身の病気のことについての話になると、なかなか止まらない方もいらっしゃいます。「病気のことを考えていると、気が滅入ってどうしようもなく死にたくなってしまふのよ」など精神的に落ち込んで、辛い涙が出てきてしまうこともあります。そんな時は、その方の言葉にしっかりと耳を傾けお話を聴かせていただいています。



中には「私ってせっかちだから歩くのも早いし食べるのも早い。だから早くあの世に行って楽になりたいわ～」と言いながらも、「あの世に行っても三途の川を三段跳びで渡ってしまいそう。そして飛び越えすぎてまた現世に帰ってきたりして。ははは！」なんてお話しして下さる方も。…ホントに、たくましいお方です。まだまだこれからもお元気でいて下さいね。

文：伊藤雪子



## ケアギョーカイ用語あれやこれ

介護の現場で知っておくといいかもねー、と編集者が勝手に思う用語を取り上げて分かやすく解説していきます。今回の用語は『フレイル』。

近年、テレビや新聞などでも見るようになった用語です。フレイル (Frail) を日本語に訳すと「虚弱」を意味します。簡単に説明すると、『健康な状態と要介護状態の中間』です。多くの方はフレイルを経て要介護状態へ進むと考えられています。フレイルの状態になると、死亡率の上昇や身体機能の低下が起き、病気にかかりやすくなるなど、ストレスに弱い状態になります。

フレイルを判断する基準で有名なものとして ①体重減少 ②疲れやすい ③歩行速度の低下 ④握力の低下 ⑤身体活動量の低下 の5項目があり、3項目以上該当するとフレイルと判断します。フレイルは家族や医療者が早く気づき対応することが出来れば、健康に近い状態へ改善したり、要介護状態に至る可能性を減らせる可能性があります。身近に「フレイルかも？」と気になる人があれば是非調べてみて下さい。



## 一緒に働く仲間を募集しています♪

介護やリハビリを通じて、ご利用者様、ご家族様の満足創造はもちろん、働く職員もやりがいを感じながら、地域で選ばれる事業所創りに取り組む仲間を募集しています！

資格取得支援あり。無資格・未経験の方でも大歓迎。常勤・パートは問いません。ぜひローズと一緒に働いてみませんか？

詳しくは下記までお問い合わせください。

<問合せ先>

〒490-1413 愛知県弥富市子宝二丁目105番4 デイケアローズ

電話番号 0567-52-2877 (採用窓口担当 佐藤) 受付 平日9:00~17:00



メディカルホームローズ  
デイサービスセンターローズ  
ホームヘルパーローズ  
デイケアローズ  
居宅介護支援事業所ローズ

ローズだより 2023年 冬号

発行日：2023年1月31日

発行元：医療法人御幸会

編集：ローズ広報委員会

問合せ：ローズ事務局 0567-52-1813